

令和7年度 京橋朝海幼稚園における重点目標	
中央区立京橋朝海幼稚園	中央区築地2-13-1
園長 中島 由美子	
幼児数 33名	学級数 3学級 教職員数 8名
教育目標	○かながえる子ども ○やさしい子ども ○げんきな子ども
重点目標1 自然環境の中で知的好奇心を育む 評価項目：①幼児が主体的に関わり、遊びや生活を豊かにする自然環境を充実させる。 ②ICT機器やデジタル機器を活用し、幼児の興味・関心の幅を広げ、直接体験を充実させる。 評価指標：・自然物や飼育栽培物等、命ある対象との関わりを楽しみ、大切にしようとしているか。 ・諸感覚(視覚・聴覚・触覚・嗅覚・味覚)を通した直接体験から、多様な気づきや意欲を得ることができているか。 重点目標2 人と関わる力を育む 評価項目：①遊びや生活・活動を通し、教師や同年齢の友達と関わる機会の充実を図る。 ②日常的な異年齢交流を計画、実施し、外部との各種交流を充実させる。 評価指標：・自分のやりたいことを実現させながら、友達との関わりを楽しんでいるか。 ・園内の異年齢交流、異校種交流、外部との各種交流を通して、様々な人がいることを知り、人への関心を広げたか。 重点目標3 健康でたくましい体をつくる 評価項目：①食に興味・関心をもてる活動を推進する。 ②多様な経験ができる運動遊びの場や機会を充実させる。 評価指標：・食に関連した環境(すすくポタジェ)に興味をもって関わることを楽しんでいるか。 ・運動遊び(かけっこ、リズム、鬼ごっこ、ゲーム、巧技台、ボルダリング、ロープ等)の取組を通し、以前より進んで体を動かすことを楽しんでいるか。 家庭や地域との連携 ○年度当初に保護者に経営方針・重点目標を周知し、年度末には園評価を実施及び結果の報告を行う。 ○幼稚園の教員と保護者が相互理解を図り、子どもたちの成長を共に支えることができるようにする。 ・保護者と教員とが意思疎通を図れるよう、「対話」を基本とした日々の関わりを充実させる。 ・園だよりや学級だより、園内外の掲示物やホームページ、専用アプリ等の各種媒体を活用して、園の教育内容を保護者・地域に分かりやすく可視化しながら発信していく。 ○玄関共有スペースを活用し、絵本に関する掲示や移動図書館等を行い、本園の研究である、絵本をきっかけとした探究活動を広く発信していく。 ○地域の未就園児親子が園内で過ごせる「誰でも幼稚園」を、年10回実施する。また、就園前の未就園児を対象にした「誰でも幼稚園 ひよこ組」も定期的の実施し、幼稚園教育をより身近に体感できるようにする。	